

肝炎検査受検状況実態把握事業の概要

1. スケジュール

平成23年7月	実施法人決定、事業開始
8月	省内協議
10月	総務省事前協議開始
11月	総務省協議終了
12月	自治体調査、保険者調査開始
	自治体：1,631件配布 → 1,201件回収（73.6%）
	保険者：1,529件配布 → 1,020件回収（66.7%）
平成24年1月	国民調査開始
	74,000件配布 → 23,720件回収（32.1%）
2月	集計、分析
3月	事業完了
4月	報告書提出、公表に向けた準備

2. 平成23年度肝炎検査受検状況実態把握事業の主な調査項目

(1) 国民調査

- ① 肝炎に対する認識の有無
- ② 肝炎ウイルス検査の受検の有無
- ③ 検査受検場所及び受検のきっかけ
- ④ 検査の種類や検査結果による医療機関の受診状況
- ⑤ 検査を受検していない理由及び今後の受検意思
- ⑥ 行政の施策に対する希望
- ⑦ 肝炎ウイルス検査の認知度
- ⑧ 手術、出産、献血等の検査機会の有無 等

(2) 保険者調査

- ① 保険適用者数
- ② 肝炎ウイルス検査の実施状況及び自己負担の有無
- ③ 肝炎ウイルス検査の実施未実施の理由
- ④ 肝炎ウイルス検査の実施実績
- ⑤ 保険者が行う普及啓発等の取組状況 等

(3) 自治体調査

- ① 成人の人口割合
- ② 肝炎対策基本法に基づく計画等の策定状況
- ③ 肝炎ウイルス検査に計上している予算額
- ④ 肝炎ウイルス検査の実施実績
- ⑤ 各自治体が行う普及啓発等の取組状況 等